

やまがた 商工連

● contents ●

- ・山形県商工観光功労者表彰 2
- ・商工会全国大会 3
- ・山形県産食品等販路開拓支援事業 3
- ・商工会担当者に聞く 4
- ・持続化補助金 採択者の声 5
- ・元気な企業 6
- ・青年部・女性部コーナー 7
- ・県内統一景況調査 8



年頭に当たって

山形県商工会連合会

会長 小野木 覺

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。平成27年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

さて、わが国経済は安倍政権の経済政策であるアベノミクス効果により、長引く景気低迷からようやく明るい兆しが見えてきました。しかし、その一方で地方の経済、特に中小・小規模企業は十分な実感を得られておらず、「円安による原材料や燃料の高騰」、「消費税率の引上げによる消費減退」、「地方の人口減少の加速化」など、多くの問題が山積しており、中小・小規模企業の経営環境は厳しい状態が続いております。

このような状況の中で、商工会組織を中心に長年要望してきました「小規模企業振興基本法」が昨年6月に成立し、総合経済団体である商工会が果たすべき役割がますます大きくなってきております。

我々商工会は、「行きます 聞きます 提案します」の統一キャッチフレーズのもと全職員一丸となった巡回訪問を徹底し、地域の小規模企業が事業の継続及び成長・発展を図ることができるよう地域経済の中核的存在としての役割を担うべくさらに邁進してまいります。

終わりに、会員の皆様にとりまして今年が明るい一年となりますよう心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

年頭にあたって



全国商工会連合会
会長 石澤 義文

新年明けましておめでとうございます。平成27年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、旧年を振り返りますと、商工会組織をあげて要望を続けてまいりました「小規模企業振興基本法」が成立し、地域とともに歩み、地域を支えてきた小規模企業に光が当たる確かな道が拓かれた年でありました。基本法の早期制定に向けて、百十一万の署名にご協力いただきました会員をはじめ関係者の皆様に、改めてこの場を借りて厚く御礼申し上げます。今年の基本法に基づき、地域で懸命に自助努力を続ける小規模企業の苦勞が報われるような政策を必ず実現すべく邁進して参りたいと存じます。

昨年来、我が国経済は、株価の回復等の明るい兆しが見えるものの、円安による原材料やエネルギー価格

の上昇等により、中小・小規模企業の苦境は続き、特に、地方の小規模企業にとっては、景気回復の実感を得ているとは言えない厳しい状況が続いております。

新しい年を迎え、商工会は、組織活動の原点に立ち返り、小規模企業が有する技術や技能を掘り起こすための徹底した巡回訪問はもとより、技術やアイデアを製品化するための企業同士のマッチングの提案など会員の皆様のニーズに応えるため、職員一人ひとりが支援能力向上に努め、地域の支援機関の中核として一層の努力・研鑽を積んでまいりますので、引き続き、皆様のご支援をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、今年が明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。



県商工観光功労者表彰 (商工団体功労)

去る10月10日、県商工観光功労者に対する表彰式が県庁知事室で行われ、小野木覚会長が受賞されました。

吉村県知事のお祝いの言葉の後、受賞者を代表し、小野木会長が「今後も各業界・企業の繁栄はもとより本県産業の更なる発展のため、心を新たにして一層まい進していきます」と謝辞を述べました。

おめでとうございます。



小野木覚会長(前列右から2番目)

経営改善普及事業に関する 功労者表彰受賞者

◆全国商工会連合会 会長表彰

○役員功労者

- 鈴木 徳右衛門(山 辺 町)
- 笠原 泰弘(山 辺 町)
- 後藤 敏雄(河 北 町)
- 高木 茂宏(河 北 町)
- 佐藤 恒義(東 根 市)
- 秋葉 征士(東 根 市)
- 板垣 博文(東 根 市)
- 関 雄一(東 根 市)
- 渡會 邦夫(尾 花 沢 市)

○女性部功労者

菅 恵子(もがみ南部)

○優良常勤役職員

- 鈴木 慎一郎(中 山 町)
- 芦 埜 貴之(河 北 町)
- 佐藤 修一(もがみ南部)
- 石塚 益美(出 羽)
- 加藤 由美子(酒田ふれあい)

事業推進優良商工会等 表彰者受賞者

◆商工会法施行五十周年特別梓部門

○会員増強運動

中山町商工会

敬称略。()内は所属商工会

商工会全国大会

第54回商工会全国大会が、去る11月20日「東京NHKホール」において開催されました。

大会では、内閣総理大臣をはじめとする来賓による祝辞の後、全国の会員の英知と総力を結集し、以下の項目の実現を図るべく決議が行われました。

- 一 ローカル・アベノミクスによる地域経済の好循環の早期実現
- 一 小規模企業振興基本法に基づく小規模企業対策の抜本的強化
- 一 小規模企業支援体制の強化
- 一 中小・小規模企業の活力に資する税制の実現
- 一 東日本大震災からの復興の加速
- 一 商工会の支援機能の更なる強化

県内選出国会議員への陳情

第54回商工会全国大会終了後、国会議員会館を訪問し、山形県選出国会議員の遠藤利明氏、鈴木憲和氏、阿部寿一氏、近藤洋介氏、岸宏一氏、大沼みずほ氏に、商工会全国大会で採択された大会決議に関する陳情書を渡し、決議事項実現について懇請しました。

やまがた経営革新塾を開催

平成26年9月より県内5か所にて経営革新塾を開催しました。

企業経営は、新たな取り組みによる経営の繰り返しと売れ続ける仕組みづくりが必要です。この経営革新塾では、知識の習得のみならず、実際に経営革新に活かせる内容となっており売上アップを実感できるよう配慮しています。

今後も経営指導員が受講者へのフォローアップを予定し、会員企業の経営革新に取り組みます。



講師：折原 浩氏
(東置賜商工会広域
連携協議会 会場)



講師：高橋幸司氏
(東南村山商工会広域
連携協議会 会場)

山形県産食品等販路支援事業 セールスレップ事業を実施!

本会では、首都圏への進出を目指す食品製造者を支援し、更なる商品の品質向上や新たな取引開始等販路開拓の実現を目指し、山形県産食品等販路開拓支援事業 を展開しております。本年度は、セールスレップ事業としてバイヤー経験を持つ食品・流通等の専門家が首都圏の小売業者や卸業者等、ターゲット先に対し商談代行を次の手順で行い29事業所の販売促進を図りました。

事前ミーティング

事前ミーティングでは、首都圏希望販売先をヒアリングし、事業者の要望に沿った商談先を選択します。首都圏バイヤーが必要とする最低ロットや値入、商品コンセプト、既存販売先などの情報を集め、商談代行へ向けて販売ストーリーを事業者と共に作成します。「これまで首都圏で販売したことがない」「直取引又はスポット販売の経験しかない」など、販売経験は事業者ごとに異なり、その都度セールスサポーターから首都圏流通について説明を行います。

商談代行

事前ミーティングで得た情報を基にセールスサポーターが首都圏にて商談代行を実施します。

事後ミーティング

セールスサポーターが行った商談



事業ミーティングの様子。
(南陽市 南陽市 南陽市)

バイヤーコメント 事例

- ・製造、原料のこだわりのコンセプトは評価でき、価格、値入他の商品も含めて商談してみたい
- ・包材の上部の空間が多いのが気掛かり
- ・ロットはMAX1ケースがベスト
- ・デザインがチープなので他社品等研究が必要
- ・現状パッケージやデザイン上からは商品特徴が分からなく、チルドでは売りにくい商品
- ・100gは食べ切れる量ではないので例えば、50gのツインパックにするか、値頃感も大事なポイントなので50g～60gでも良いと思う。

代行の結果を事業者へフィードバック。バイヤーからは「コンセプトに山形らしさが良く出ている」、「首都圏流通では出回っていない商品で可能性を感じる」などの意見があり、総合的に「味・コンセプト・こだわり」は高い評価を得ることができました。一方で「デザイン・量目・ロット・値入」について改善を求める声が多くあり、必ずしも作り手と買い手の考えが合致しない事例がみられました。

商工会担当者に聞く

地域内資金循環等新事業開発検討事業「みやのかわ商店街の視察研修」

地域内資金循環等新事業開発検討事業は全国の各地域が直面する少子高齢化や、コミュニケーション機能の低下等の課題解決に向け、地域の経済活動の活性化を目標とした事業です。二回の公募に対し県内商工会から8件が申請され、全件採択されました。今回は実際に視察を行い課題解決に取り組んでいる上山市商工会 担当 浅黄経営指導員にお話を伺いました。

事業申請のきっかけ

上山市は山形県南東部にある人口約3万3千人の都市で江戸時代は上山藩の城下町や羽州街道の宿場町として栄え、現在は温泉街で知られています。

しかし、近年では少子高齢化の波が直撃し、郊外には大型商業施設が開業するなど、商店街で販売を行う地域に根差した会員にとって、非常に厳しい経済環境となっているのが現状です。

抜本的な課題解決のためには交流人口の増加による資金獲得を具現化する取り組みが急務であり、それに特化した商店街の活性化策が必要であると感じていました。



上山市ナイトバザールの開催

平成26年10月11日、上山市初となる夜市（ナイトフェスティバル）を開催しました。視察研修後では冬となり雪の影響が懸念されること、また経験がなければ視察を行っても課題が見えてこないと考え、企画運営に尽力している商店街関係者の同意を得て、まずは消費者動向調査及び夜市の課題模索の一環として実施しました。

結果、商店街には約3,500名の来場者があり、夜市に対する需要は充分にあり、交流人口増加の一助となる」という手応えを得ることができました。



ナイトバザール（商店街）視察

ナイトバザールの視察前にみやのかわ商店街振興組合前理事長 島田憲一氏より商店街のこれまでの歩みを伺いました。「商店街のお店は得意さんで成り立っている。そのお得意さんが減らなければお店は成り立つ。ナイトバザールはお得意さんづくりを具現化した事業」と伺い、交流人口増加も大切だが、既存顧客に対しての取組みも必要なのだと痛感しました。

今回の視察時には、秩父鉄道開通100年記念の前夜祭「電車ごっこで世界一に挑戦！（ギネスに挑戦!!）」を行っており、総勢1,300人を超える方々が参加し、今後ギネス登録への準備に取掛るようです。

ナイトバザールを視察して「過性の商業祭」ではなく、「お得意さんづくりのイベント」という印象を強く受けました。島田前理事長の話にあった、ナイトバザールはお得意さんづくりを具現化した事業ということを理解することができました。

事業効果及び来年度展望（視察後）

このたびの視察研修を通して夕方以降の商店街の活用方法の企画、商店街合同チラシ製作、商店街活動の中長期的な展望、といった構想が浮き上がってきています。来年度以降は、今般補助事業の専門家としてお世話になった島田前理事長にアドバイスをいただきながら、交流人口の増加による資金獲得に資する商店街の活性化事業を展開していきます。

みやのかわ商店街とは

みやのかわ商店街のある秩父市は人口6万6千人で埼玉県北西部に位置しています。

商店街の組合員は110事業所。有名なナイトバザールは約30年前にスタートし、今回で263回を数えます。その他にも、出張商店街や商店街で使えるコイン型商品券事業などを行っており、商店街活動がそのまま魅力あるまちづくりに繋がっています。



左から日下部哲太郎さん、美喜子さん

当店は、牛乳の宅配をメインに、きめ細やかなサービスで長年にわた

国の25年度補正予算で、小規模事業者が商工会と一体となつて、販路開拓に取り組み費用の3分の2(上限50万円)を補助する「小規模事業者持続化補助金」という制度が創設されました。県内商工会地区では、246件の小規模事業者の方々

が採択されています。今回、採択者の声として、酒田ふれあい商工会の明治牛乳松山販売店日下部商店をご紹介します。

小規模事業者持続化補助金採択者の声

明治牛乳松山販売店
酒田ふれあい商工会会員
日下部商店

り、地域の消費者に愛されてきました。

この度、この補助金を利用して、清潔感のある店頭を整備し、倉庫兼作業場として使用していた店内を明るく雰囲気再構築しました。テーブル、椅子を設置し、以前より高齢のお客から要望があつた日用品も取り揃え、来店頻度の向上及び売上増加を図ることができました。

日下部夫妻は、「この補助金制度を利用し、今まで以上に頑張つて、幅広い年齢層のお客様に喜んでもらえる店にしていきたいです」と熱く語っています。



商品の提案がしやすく、選びやすいレイアウトになっています。

住所 ■ 酒田市山寺字宅地 160
TEL ■ 0234-62-2342
営業時間 ■ 8時～19時
定休日 ■ 不定休

会員のためのECサイト「ニッポンセレクト.com」出展者募集中！

出品の5つのメリット

- メリット 1 出店料・出品料が無料
- メリット 2 写真撮影やキャッチコピーの作成など商品力向上支援
- メリット 3 クレジットなど、決済システムを用意
- メリット 4 物流作業を代行
- メリット 5 メディアを使った商品PR



URL : <http://www.nipponselect.com/>
お申し込みに関するご相談は、お近くの商工会または山形県商工会連合会まで

生命保険は、愛する家族への想い。
そして、保険金をお届けすることが
私たちの使命です。



Gibraltar
ジブラルタ生命

“As safe as the Rock”
～ジブラルタ・ロックのように安心～
ジブラルタ海峡に位置する長さ4.8km、高さ400mにもおよぶ巨大な岩山“ジブラルタ・ロック”が、ジブラルタ生命の社名の由来です。親会社プルデンシャル・ファイナンシャルのシンボルである“ジブラルタ・ロック”は、時を経ても変わることのない強さ、安定性、専門性、で革新性を象徴しています。



ジブラルタ生命保険株式会社 山形エリア

〒990-0031 山形市十日町1-3-29 山形殖銀日生ビル7F tel. 023-627-6311

合同会社 大蔵わさび

もがみ南部商工会



代表 八 鍬 欣 治 さん

今回紹介する元気な企業は「合同会社大蔵わさび」です。同社が位置する大蔵村は、冬には3mを越す積雪がある日本有数の豪雪地帯です。村の南側にそびえる霊峰月山は、万年雪の山としても知られ、豊富な雪解け水が存在しています。同社はこの雪解け水に着目して、ワサビの栽培から加工まで行う6次産業に取り組んでいます。

今回、代表の八鍬さんと、技術顧問の佐藤さんにお話を伺いました。

地域の天然湧水を活用した、本物のワサビづくり

●新規事業への参入

同社は、八鍬さんが代表を務める株式会社八鍬土建を母体として、平成17年に試験栽培を開始しました。きっかけは、当特別の企業に勤めていた佐藤さんからわさび作りの誘いを受けたことです。佐藤さんがわさび栽培を構想するに至ったのは、地元（大蔵村）に流れる良質な湧水「升玉の清水」の存在だといいます。

同社がある大蔵村升玉地区は、稲作を中心とした農業が展開され、升玉の清水が用いられてきました。しかし近年、高齢化による耕作放棄地の増加が進み、升玉の清水を持って余っていたといいます。

「わさび栽培は一定の温度を保つきれいな水を大量に確保することが必要となりますが、年中8℃前後を



▲ビニールハウス内の様子。軽石を盛り上げた栽培床に升玉の清水を流す仕組みを独自で開発されました。



▲同社が取扱う品種「真妻」



▲左から「わさびみそ」、「わさび海苔」、「わさび漬け（平成24年度やまがたふるさと食品コンクール6次産業化賞受賞）、「しょうゆ漬け」

維持する升玉の清水はびったりだと思っただけです」と佐藤さんは言います。

それから、平成17年よりビニールハウス2棟を使って2年をかけて試験栽培を実施。試験栽培の結果は良好で、平成19年に事業化に踏み出し、合同会社大蔵わさびを設立しました。現在は6棟のビニールハウスを設け年間約6,000本のわさびを生産しています。

●こだわりの商品づくり

わさびには多数の品種がありますが、同社では風味豊かな高級品種『真妻』を中心として、完全無農薬での栽培を行っています。

●本物の味を知ってもらいたい

「同社の商品をぜひ一度ご賞味いただいて、本物の味を知ってもらいたいです。そしてゆくゆくは大蔵わさびが地域ブランド化することで、地域の活性化に繋がっていきたくです。ね」そう話す八鍬さんには、わさび作りへの自信が満ち溢れていました。

「わさびは病気になるやすい繊細な作物であるため、農薬を使わない分手間もコストもかかります。しかし、お客様へ『おいしい』と『安全』を提供するため、一切妥協はしません」と力強く言います。

現在は加工品を中心として、商品開発にも精力的に取り組まれています。現在は4種類の加工品を製造していますが全て無添加で、地元の食材を中心に国産のものを使用しています。今冬からは、石巻産のノリを使った「わさび海苔」の本格生産が始まっています。



住所 ■ 最上郡大蔵村大字清水 2309-1
HP ■ <http://wasabi.ookuramura.jp>
商品のお問い合わせ・注文に関しては、八鍬土建 0233-75-2359 まで

青年部・女性部活動コーナー

商工会青年部全国大会(新潟大会)参加事業

平成26年11月12日から13日の二日間にわたり、新潟市の朱鷺メッセにおいて第16回商工会青年部全国大会(新潟大会)が開催されました。本県から111名の青年部員が参加しました。

この全国大会では、柿崎会長が「商工会青年部宣言・誓いの言葉」を3,000名超の会場にて宣言されました。

その後の主張発表大会においては、東北・北海道ブロックから宮城県七ヶ宿町商工会青年部の山田岳彦氏が青年部との出会いで先輩の思いを受け継いで地域を活性化し(6次産業化を実施)さらに次の世代にも引き継いでもらいたいと発表し見事最優秀賞に選ばれました。

また、6ブロック代表者



県青連 柿崎 淳会長
「青年部宣言・誓いの言葉」



本県から 111名の参加者



全国大会フィナーレ次回開催は兵庫県にて

のうち2名は女性発表者であり、全国的にも女性が活動していることが伝わりました。二日目は、商人ネットワークのブレゼン等があり、今回参加した部員は今後ますます「商売」を発展させ、地域経済人として努力していきたいと感じる大会でした。



感謝状贈呈(青年部活動に対し貢献)もがみ北部商工会青年部 元木洋典氏(写真中央)

商工会部全国女性部大会(福岡大会)参加事業

10月22日、福岡県福岡市ヒルトン福岡シーホークにおいて、「第16回商工会女性部全国大会inふくおか」が開催され、本県から各会女性部長等22名が参加しました。『歴史のふるさと、アジアの玄関 福岡へようこそ』女性の魅力で輝く未来を!『のスローガンのもとに、全国から約2,900名の女性部パワーが参集しました。

オープニングセレモニーとして生演奏によるフラメンコ舞踊の後、ご来賓の方々からご祝辞をいただき、全女性連各種事業表彰として「まち(地域)づくり顕彰」他表彰式が行われました。続いて、予選を勝ち抜いてきた各ブロック代表6名による主張発表大会が行われ、地域における女性部活動を通じて感じたことを中心にそれぞれの思いを発表しました。皆堂々とした発表ぶり、豊かな表情と表現によって会場の隅々にまで思いが届けられました。

基調講演は「一本の酒から」と題し、山口酒造10代女将 山口恰子氏による講演。300年続く酒蔵へ嫁ぎ、厳しさを増す日本酒業界に身をおきながら、手づくりこだわった「日本のキルト」づくり活動や、新しい「食」への提案など多才な取り組みについてお話しいただき、「山

口流町おこし」の一端に触れました。

その後、主張発表大会審査発表があり、最優秀賞には九州ブロック代表福岡県大任町商工会女性部 永原美紀さんが受賞されました。テーマ「女性部活動と地域振興・まちづくり」サブテーマ『そして、私達も黄金に輝く!!』と題し、地元の特産品から無農薬、無添加の椿油づくりをはじめとして花を利用した飾りやジャム、ジェラートなどの新たな特産品づくりへの女性部の取り組みを軸にした主張発表で、涙の表彰式となりました。また、この度は審査委員会において、特別に急きよ審査員特別賞が設けられ、僅差で2位となった中部ブロック代表石川県能美市商工会女性部 辻美紀さんに贈られました。

全国の女性部活動に触れる良い機会となり、今後の活動の参考となるものばかりでした。



商工会
会員限定

あなたの大きな責任をお守りする保障

商工会の福祉共済

「生命」保障

商品概要 (加入例:30歳男性の場合)

加入例

商工会の福祉共済「生命」保障

契約 (30歳男性の場合) → 満期 (40歳)

共済金(死亡・高度障害) 3,000万円

自動更新

共済金(死亡・高度障害) 3,000万円

共済期間/掛金払込期間…10年間(月額掛金:5,190円)

契約者(加入者)の加入資格	商工会の会員とその家族、会員の従業員
共済期間/掛金払込期間	10年
加入年齢範囲	6歳~65歳
共済パターン	2口(1,000万円)~12口(6,000万円)
付加する特約	リビングニーズ特約/指定代理請求特約
掛金(払込方法)	月払(口座振替)
契約の更新	自動更新

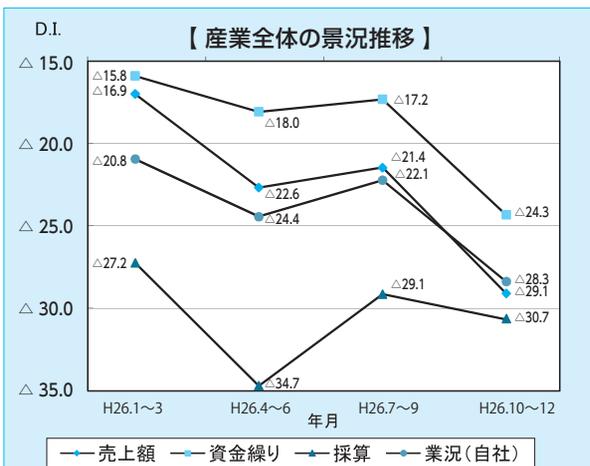
商工会の福祉共済「生命」保障 共済掛金表(月払)

●共済金 2口1,000万円あたりの掛金(月額)

男性													女性												
6歳	820円	18歳	1,240円	30歳	1,730円	42歳	3,390円	54歳	7,770円	6歳	540円	18歳	830円	30歳	1,310円	42歳	2,350円	54歳	4,060円						
7	850円	19	1,260円	31	1,810円	43	3,640円	55	8,340円	7	560円	19	860円	31	1,370円	43	2,480円	55	4,260円						
8	880円	20	1,290円	32	1,890円	44	3,910円	56	8,980円	8	580円	20	890円	32	1,430円	44	2,630円	56	4,500円						
9	910円	21	1,320円	33	1,980円	45	4,210円	57	9,700円	9	600円	21	920円	33	1,500円	45	2,760円	57	4,760円						
10	940円	22	1,340円	34	2,090円	46	4,510円	58	10,510円	10	620円	22	950円	34	1,560円	46	2,900円	58	5,080円						
11	970円	23	1,380円	35	2,190円	47	4,830円	59	11,430円	11	640円	23	980円	35	1,640円	47	3,030円	59	5,440円						
12	1,010円	24	1,410円	36	2,320円	48	5,180円	60	12,460円	12	660円	24	1,020円	36	1,730円	48	3,160円	60	5,850円						
13	1,050円	25	1,450円	37	2,450円	49	5,550円	61	13,610円	13	680円	25	1,060円	37	1,820円	49	3,300円	61	6,300円						
14	1,100円	26	1,500円	38	2,600円	50	5,940円	62	14,900円	14	710円	26	1,110円	38	1,900円	50	3,440円	62	6,820円						
15	1,140円	27	1,540円	39	2,770円	51	6,350円	63	16,320円	15	740円	27	1,150円	39	2,000円	51	3,590円	63	7,400円						
16	1,180円	28	1,600円	40	2,960円	52	6,790円	64	17,880円	16	770円	28	1,200円	40	2,110円	52	3,730円	64	8,060円						
17	1,210円	29	1,660円	41	3,160円	53	7,260円	65	19,600円	17	800円	29	1,250円	41	2,220円	53	3,890円	65	8,810円						

お問い合わせはお近くの商工会まで

県内統一景況調査報告
【平成26年10~12月期】



【調査要領】

調査対象: 山形県内24商工会地域の企業 (原則として1商工会あたり15企業)
調査時点: 平成26年12月1日
調査方法: 商工会経営指導員による企業への訪問ヒアリング調査

※D.I.とは、ディフュージョン・インデックス(景気動向指数)の略で、以下により算出しております。

D.I.=【各項目の増加(上昇・好転)企業割合(%)】
-【各項目の減少(低下・悪化)企業割合(%)】

【主要企業の今期の景況】

商工会地区の景況天気図	製造業	建設業	小売業	サービス業
売上額	☂ -11.0	☁ -15.3	☁ -48.4	☁ -41.5
資金繰り	☂ -18.1	☂ -10.3	☁ -34.7	☁ -33.9
採算	☂ -22.9	☂ -11.9	☁ -43.2	☁ -44.6
景況(自社)	☂ -11.0	☂ -12.5	☁ -47.3	☁ -42.5

☁快晴: D.I値30.1~100.0
☀晴れ: D.I値10.1~30.0
☁曇り: D.I値-9.9~10.0
☂雨: D.I値-29.9~-10.0
☁雪: D.I値-100.0~-30.0